

ご利用ください 成田税務署・確定申告書作成会場

現在、平成25年分の所得税および復興特別所得税・贈与税・個人消費税の確定申告書作成・提出会場を開設中です。
■3月17日(月)まで・午前9時～午後5時(受け付け午後4時)。
※土・日曜日除く。

2月23日(日)および3月2日(日)は開場します。

■イオンモール成田2階イオンホール(成田市ウイングス土屋24)。
※車での来場の場合、午前9時から10時までは、立体駐車場3階連絡通路から入る2階「C」入口が専用口になります。

※バスを利用する場合は、京成成田駅前からは6番のりば(バス)で千葉交通バスに乗車し、「イオンモール成田店」で下車してください。

※正午から午後1時の間は、職員が交代で対応するため、お待ちいただくことがあります。
なお、納税窓口がないため、口座振替をご利用いただくか、最寄りの金融機関で納税してください。

また、会場では納税証明書は発行していません。成田税務署で手続きをしていただくことになりす。提出しようとする申告書について納税証明書が必要な場合、申告書提出する前にお申し出ください。

※上記期間中、成田税務署内には、確定申告書作成会場は設けておりません。

成田税務署(☎285151)。
※電話は自動音声にて受け、必要に応じて担当者が対応します。

ライター取得が必要で、また、e-Taxの準備が間に合わない人は、e-Taxの利点はありますが、申告書などのデータを印刷して、郵送などで提出することもできます。

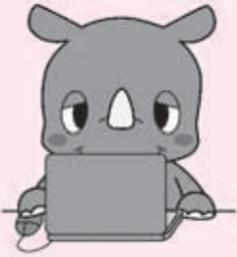
詳しくは、国税庁ホームページ(HP) <http://www.nta.go.jp/> を参照、または直接左記へ。成田税務署(☎285151)。

e-Tax (国税電子申告)でカンタン申告

税務署に行かなくても、自動計算で便利な国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」で作成したデータは、インターネットを利用して提出(送信)できます。

医療費の領収書や源泉徴収票などは、その記載内容を入力して送信することで、提出または提示を省略することができ、(法定申告期限から5年間、税務署から書類の提出または提示が求められることがありません)、還付されるまでの期間が短縮されるなどの利点があります。

みなさん、ぜひ、ご利用ください



日程表

場所	日程	時間
印旛支所市民福祉課(美瀬)	2月15日(日)	午前8時30分～11時
市役所市民課	3月1日(日)	午前8時30分～午後2時

※手続きに時間を要するため、いずれも申請は各終了時刻までとします。

市では、平日来庁できない人のために、左表のとおり市民課・印旛支所市民福祉課を開庁し、取得の申請を受け付けます。

申請の際、本人確認とパスポートなどの官公署が発行した顔写真付の証明書(有効期限内のもの)、②写真付住基カードを希望の場合は、写真一枚(上半身、無帽、正面、無背景で、6カ月以内に撮影したもの。縦4.5cm×横3.5cm)。

有効期間は、証明書の発行日から起算して3年となり、有効期間が満了すると失効し、電子申告などに使用できません。

電子証明書の有効期間にご注意を
e-Taxを利用するための電子証明書には有効期間があります。

更新手続きが必要で、今年e-Taxを利用する人は、ご自分の電子証明書の有効性を確認してください。有効性の確認は、「公的個人認証ポータルサイト」(http://www.jpki.go.jp/)の「オンライン窓口」の中で確認できます。

なお、運転免許証などの官公署が発行した顔写真付の証明書をお持ちでない人は、事前にご相談ください。

住基カード500円、電子証明書500円。
【住基カードおよび電子証明書の取得】市民課住民記録班(☎内線234・237)、印旛支所市民福祉課市民班(☎98116)。
【市民課住民記録班】(☎内線234・237)。

e-Taxをみたい人は…?

新ごみの分別大事典シリーズ① 「スプレー缶」や「カセット式ガスボンベ」などの出し方

缶ジュースや缶詰、菓子などの缶。これらは、資源物の「カン類」に分別されますが、下記の缶は「燃やさないごみ」に分別し、指定袋(透明に緑字)で出してください。



【「燃やさないごみ」とする缶】

- ▶化粧品や殺虫剤などのスプレー缶
- ▶カセット式ガスボンベ
- ▶ガスカートリッジ(キャンプで使用するもの)
- ▶塗料缶。

※指定袋に入らない一斗缶などは「粗大ごみ」です。

【注意事項】

スプレー缶やカセット式ガスボンベなどは、必ず中身を使い切ってから、屋外の火の気のない所で穴をあけ排出してください。中身が残っていると、収集車両や焼却施設での火災事故の原因になります。

※昨年12月印西クリーンセンターの破砕機内で火災が発生しました。原因はカセット式ガスボンベが破砕機内で引火したものと推定されます。

▲「穴あけ器」によるスプレー缶の穴あけ

なお、使い切れないカセット式ガスボンベの処理など不明な点は、(一社)日本ガス石油機器工業会のホームページをご覧ください。同会カセットボンベお客様センター(☎0120-14-9996・平日:午前10時～午後5時)へお問い合わせください。
■クリーン推進課クリーン推進班(☎内線383)。

防災行政無線無料テレホンサービス

防災行政無線から放送された内容を確認するためのテレホンサービス(フリーアクセス)が無料で聞くことができます。放送内容が分からなかったときや、もう一度聴きたいときは、

☎ 0800-800-0864

をご利用ください。操作方法の説明は、メッセージで確認できます。
※これまでの防災行政無線テレホンサービス(☎402900)を利用した場合、通話料は利用者負担となります。

防災メール

市では災害時などの情報伝達手段として、携帯電話やパソコンへのメール配信サービス「印西市緊急情報発信システム」を実施しています。

このメール配信サービスは、どなたでも利用することができますが、あらかじめ『利用者登録』が必要になります。

なお、登録は無料ですが、『利用者登録』および『登録解除』の際の通信料、メールの受信、WEB閲覧にかかる費用は、利用者の負担になります。

【防災メール『利用者登録』手順】

利用する通信機器から下のアドレスに「空」メールを送信してください。

b@inz.171k.jp



QRコードも利用可です

手順および配信する内容の詳細については、市防災ホームページ(<http://bousai.city.inzai.lg.jp>)に掲載。
■防災課防災班(☎内線454)。

平成26年消防出初式を挙

去る1月11日、松山下公園総合体育館で「印西市消防出初式」が挙行されました。

当日は、約350人の消防職・団員が参加。市内外の来賓や消防関係者ご臨席のもと、市長、消防長、団長の年頭のあいさつに続き、消防活動にご尽力された156人に対し、その功績をたたえ、千葉県知事表彰をはじめ各種消防関係表彰が授与されました。

※表彰受章者名簿は市ホームページ上で閲覧可。



▲岩井総指揮者のもと整列する団員たち



▶受章者を代表して謝辞を述べる海老原本部分団長

凡例 曜日 会場 内容 対象 定員 参加費 申し込み 問い合わせ ホームページ メールアドレス その他 携帯番号